

令和4年度

第32回定時総会議案書

日時 令和4年6月17日（金）午前10時00分
会場 庄原市シルバー人材センター



公益社団法人庄原市シルバー人材センター

シルバー人材センターの基本理念

【 自主 】： 自分のものとして考える

【 自立 】： 自分たちの力で育てる

【 共働 】： 一緒になって働く

【 共助 】： お互いに助け合う

私たちの自覚と心構え

私たちは、シルバー人材センターの活動に参加し、活力ある地域社会づくりに寄与するために、次のことを遵守します。

- 一 私たちは、働くことによる社会参加に喜びと生きがいを求めます。
- 一 私たちは、シルバー人材センター会員としての誇りを持って就業します。
- 一 私たちは、豊かな経験を生かして誠実に仕事に取り組みます。
- 一 私たちは、常に健康と安全に留意し注意力をもって就業します。
- 一 私たちは、会員相互の共働・共助を大切にして仕事の責任を果たします。
- 一 私たちは、ボランティア活動への参加やサークル活動など『できること』『できる範囲で』社会参加の更なる促進を図ります。

第 32 回定時総会次第

1 開会

2 理事長あいさつ

3 功績者・永年勤続者表彰

4 議長選出

5 定足数報告

6 議事録署名人選出

7 議 事

議案第 1 号 令和 3 年度事業報告及び決算の承認について

議案第 2 号 公益社団法人庄原市シルバー人材センター会費規程の一部改正について

議案第 3 号 公益社団法人庄原市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について

議案第 4 号 公益社団法人庄原市シルバー人材センター理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について

議案第 5 号 理事及び監事の選任に承認を求めることについて

議案第 6 号 理事長に対する権限委任について

8 報告

報告第 1 号 令和 4 年度事業計画及び収支予算等について

9 閉 会

功績者・永年勤続者表彰

公益社団法人庄原市シルバー人材センター表彰規程に基づく第 32 回定時総会における表彰者名簿

功績表彰：

該当者なし

勤続表彰：

センター役員として継続して 3 期以上就任し、退任した者

1	さかた とらみ 坂田 虎美	監事：H26.5～H30.6、理事：H30.6～R4.6(8年)
---	------------------	----------------------------------

センター会員 20 年表彰(平成 13 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日入会者)

1	かとう かずよし 加東 一義	上原町	2	まきはら ただひろ 槇原 忠博	平和町
---	-------------------	-----	---	--------------------	-----

センター会員 10 年表彰(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日入会者)

1	いとう みちこ 伊藤 美千子	門田町	8	はらだ たかよし 原田 隆祥	東城町
2	うめだ みのる 梅田 実	西城町	9	ひのはら まさみ 日野原 正三	東城町
3	かき ちかこ 垣 智加子	木戸町	10	もりすえ ひふみ 森末 一二三	口和町
4	かちく まさえ 加筑 政恵	戸郷町	11	やまぎわ のりたか 山際 功隆	比和町
5	かちく ますひろ 加筑 益宏	戸郷町	12	たがわ まさえ 田川 正枝	比和町
6	かわて まさひろ 川手 正晴	本町	13	たなべ たけし 田辺 猛	戸郷町
7	しょうかわ すみお 荘川 純生	三日市町			

議案第1号

令和3年度事業報告及び決算の承認について

公益社団法人庄原市シルバー人材センター定款13条第1項第5号及び第43条の規定に基づき令和3年度事業報告及び決算の承認を求める。

令和4年6月17日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理事長 田村 富夫

提案理由

令和3年度事業の内容を報告し、決算の書類について承認を求めるものである。

令和3年度事業報告

I 概要

令和元年末に発生した新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に全世界へと感染が拡大し、昨年では1月と4月に緊急事態宣言が発令され、新型コロナ感染拡大防止集中対策や年初には新たな変異種の確認により、まん延防止等重点措置の適用など感染防止措置がとられ、イベントや各種会議が中止や延期となり、当センターにおいても定時総会の縮小開催や講習会、研修会等の中止のほか、ボランティア活動も前年度を下回るなど影響は続き、2ヵ年以上経った今も終息の目途さえ立たない状況にあります。

さらに本年2月末にはロシアによるウクライナ侵攻などをきっかけに、小麦、石油などの価格高騰を招き世界的な食糧や資源不足への懸念が生じるなど、世界での出来事は身近な日々の生活へと影響し始めています。

こうした中、会員数については、令和3年度中の新規入会者は42名となったものの、高齢化等に伴う退会者は54名と退会者数が新規入会者数を上回ったことから413名(前年度比で12名の減少)となり、中期事業計画の目標会員数463名の達成はできませんでした。

一方、業務実績はコロナ禍の影響もあり受注額は183,390千円で、前年対比で2,285千円減額となりました。

安全就業では、物損事故は9件発生し、シルバー保険の対象となった事故は1件、保険給付額は69千円、傷害事故は6件で保険の対象となった事故は6件、保険給付額は231千円でした。

適正就業では、国のガイドライン遵守のため請負契約の徹底等に向け、具体的な方針を取り纏め会員に懇談会や職域班長会議で説明しました。

広報・啓発事業では、会員募集活動の地区班ボランティア活動は5件3班42名(令和2年度は7件6班63名)で、新型コロナウイルスの影響もあって2年続けて減少しています。「全国統一啓発活動」は屋外での活動とし、「全国一斉シルバーの日」への参加会員は136名(令和2年度は138名)と前年度並みとなりました。

新型コロナウイルスの影響により、昨年度に引き続きシルバーの啓発活動や親睦事業、会議、研修・講習会など、多くの事業が中止、縮小となりましたが、会議や研修等への参加は、オンラインでの開催や動画配信されたことから、実務への影響はありませんでした。

以下、令和3年度事業の実施状況を報告します。

II 事業の実施状況

1 雇用によらない就業機会の提供

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、センターは高齢者に相応しい地域に密着した仕事を家庭や民間企業、官公庁等から有償で引き受け、会員の能力や希望等に応じて請負又は委任という形態により会員に提供しました。

- (1) 受託区分の内訳では、公共が 326 千円、企業 4,267 千円伸びましたが、個人で 6,105 千円、派遣で 827 千円減少しました。
- (2) 独自事業については、しめ飾りの作製販売と門松の作製設置及び年賀状の印刷、竹細工を継続して行いました。独自事業に取り組む会員も年々高齢化していますが販売実績は 2,322 千円で前年度比 55 千円 2.4%増加しました。
- (3) 適正就業に向けた検討を進め、具体的な内容を地区別懇談会や職域班長会議において会員へ説明しました。
- (4) ホームページは適宜内容の更新に努めました。
- (5) 請負事業の受注金額は、令和 3 年度の目標値 167,867 千円に対して 163,973 千円 97.7%、対前年比で 1,458 千円の減額となりました。

2 雇用による就業機会の提供

主には派遣による臨時的かつ短期的な就業機会の提供を民間事業者や官公庁から受注し会員へ提供しました。

- (1) 労働者派遣事業は、「広島県シルバー人材センター連合会庄原市事務所」として、労働者派遣事業を実施しました。
 - ① 派遣事業の広報については、役員と事務局で年末年始に事業所を訪問し、引き続き派遣事業の発注をお願いしました。
 - ② 派遣就業会員の研修については、新型コロナのため開催されませんでした。
 - ③ 介護予防・日常生活支援総合事業関係への派遣については、実績がありませんでした。
 - ④ 派遣事業受注額については、令和 3 年度の目標値 20,950 千円に対し、実績額は 19,418 千円となり、前年度実績比は 827 千円下回りました。
- (2) 職業紹介事業は、雇用による就業を希望する会員に、就業機会を確保する職業紹介事業を有料で実施する事業ですが、実績はありませんでした。

3 就業に必要な知識・技能を付与するための講習等

会員の就業上必要な知識・技能を身に付けるための当センター主催の研修会・講習会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(1) 地区懇談会を2年ぶりに実施しましたが、安全運転講習は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

4 事業推進のための諸活動及び社会参加活動等

(1) 啓発稼働

① 庄原市と連携し、会報「庄原シルバー」の全戸回覧を行うとともに市内の自治振興センターや行政関係施設などに配布し、市民へのシルバー活動の広報啓発に努めました。

② 地区班活動については、平成28年度から補助金制度を設けて活動の推進を図ってきました。令和3年度も活動の対象となった活動5件(3班)に対して61千円を交付しました。また、参加会員は延42名で前年度と比べて21名減少しました。

③ 2月に会員募集チラシの新聞折り込みを実施しました。

④ 令和4年3月31日の会員数は413名(対前年度比12名減)となり、第3次中期計画の令和3年度目標値489名は達成できませんでした。

(2) 安全な就業

① 新型コロナウイルスの影響により令和3年度の安全運転講習会は実施できませんでした。

② 会員の健康管理は、健康診断の結果やかかりつけ医の指導を踏まえ、適切な日常生活をお願いしました。なお、熱中症は発生しませんでした。引き続き、就業前・就業中・就業後の適切な体調管理をお願いします。

④ 安全就業パトロールについては、安全委員会を中心に抜き打ちで行いましたが、保護具の着用等おおむね良好でした。

⑤ 安全就業研修については、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

⑥ 令和3年度の傷害事故は6件、物損事故は9件でした。このうち特に草刈り作業中の事故発生件数割合が6割と高いことから、就業時の安全点検、配慮の徹底が求められます。なお、重篤事故は発生しませんでした。再発防止については、その都度、当事者などと共に事故原因の究明と防止策について協議し、安全委員会への報告や会報により会員に周知しました。

⑦ 高齢者ドライバーによる悲惨な交通事故が全国的に後を絶たないことを受け、人を輸送する運転手としての就業は75歳までとしました。なお、将来的には輸送業務への就業は縮小・撤退の方向で進めていきます。

(3) 就業の開拓・拡大

- ① 新規業務の開拓については、会員、役員、事務局がそれぞれの立場、行動範囲で当センターの広報に心がけ、令和3年度では企業の業務が受注拡大になりました。
- ② 女性会員については、前年度と比べ10名減の128名になりました。
- ③ 独自事業として、今年度も竹細工(熊手)の製作と販売に取り組みました。
- ④ 就業率の向上については、令和3年度では82.1%となり前年度から5.6%向上しました。

(4) 相談、情報提供

- ① センターに入会を希望する高齢者に対して、定期の毎月20日(休日の場合は翌開所日)と希望者の都合に合わせて随時の入会説明会を開催しました。令和3年度には42名の新規入会者がありました。
- ② 会員の相談や情報提供として毎月20日(休日の場合は翌開所日)の午後も、会員就業相談日としていますが実績はありませんでした。なお、日々の会員との会話や電話などで就業に関する相談対応は随時行ないました。
- ③ インボイスの動向等について、「センターからのお知らせ」として会員向けに情報提供を行いました。今後とも情報提供に努めます。

(5) 社会参加活動の推進

全国で10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定めていることから、市内においても7地域で社会奉仕活動を実施しました。参加会員は136名で前年度よりも2名減りました。また、地区班でのボランティア活動は、市内でのイベントの中止等もあり3班5件42名で、前年度より減少しました。

(6) 専門部会活動の充実

既定の専門部会・委員会にコンプライアンス委員会及び懲戒審査委員会を新たに設置するとともに規程を整理しました。また、部会・委員会の会議を設定し所掌に基づき協議を行いました。

- ① 安全就業(刈払い機)講習会や安全運転講習会等、新型コロナの影響により実施できませんでした。

(7) 財政の安定化

- ① 受託収益や独自事業など収入の確保と人件費や管理費などの経費削減に取り組むとともに、公益法人会計の財務分析指標に基づく分析、評価を行いながら財務の安定化に努めました。
- ② 受託料金の未収金根絶を図るため、未納者へは早目に督促し、早期入金となるよう努めてきましたが、未収額は2件100,478円となりました。引き続き粘り強く未収金の徴収に努めます。

(8) 事務局体制の充実強化

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響により、会議や研修会が大幅に減少となりましたが、オンラインや動画配信により開催されたことから、積極的に参加することで職員の知識習得やスキル向上に努めました。
- ② 事務局体制については、広域な市域をカバーするため、本所、3支所、1連絡所を継続しました。なお、総領連絡所は適正就業に係る見積書作成業務等を本所が担うため令和3年度末をもって閉所しました。
- ③ 公用車やセンター備品、システムなどの更新及び令和5年10月からのインボイス制度へ対応するため特定資産取得資金として必要な資金を確保しました。
- ④ 役職員の法令順守のためのコンプライアンスや公益通報者保護の定め、懲戒審査委員会の設置など、組織規律の向上に取り組みました。
- ⑤ 監査委員より、ガバナンスの強化、不祥事の未然防止、相互牽制の観点から人事異動に取り組むよう意見があったことから今後、理事会等で協議を進めます。

庄原市シルバー人材センター事業実績資料

◎年度別会員数及び就業実績状況

(単位：人)

会員状況	会員数			就業実人員実績					
	男性	女性	計	男性	就業率	女性	就業率	男女計	就業率 男女計
平成23年度	299	158	457	221	73.9%	132	83.5%	353	77.2%
平成24年度	280	133	413	225	80.4%	119	89.5%	344	83.3%
平成25年度	267	119	386	217	81.3%	110	92.4%	327	84.7%
平成26年度	275	120	395	217	78.9%	108	90.0%	325	82.3%
平成27年度	277	138	415	224	80.9%	105	76.1%	329	79.3%
平成28年度	278	133	411	236	84.9%	113	85.0%	349	84.9%
平成29年度	284	130	414	233	82.0%	105	80.8%	338	81.6%
平成30年度	294	137	431	233	79.3%	106	77.4%	339	78.7%
令和元年度	287	143	430	232	80.8%	101	70.6%	333	77.4%
令和2年度	287	138	425	228	79.4%	97	70.3%	325	76.5%
令和3年度	285	128	413	243	85.3%	96	75.0%	339	82.1%

◎地域別シルバー会員入会状況(令和4年3月末の状況)

(単位：人)

	地区別人口	60歳以上の人口	シルバー会員数	入会率
庄原地域	17,168	7,711	177	2.30%
西城地域	3,104	1,863	62	3.33%
東城地域	7,031	3,906	69	1.77%
口和地域	1,829	996	21	2.11%
高野地域	1,566	915	34	3.72%
比和地域	1,211	786	44	5.60%
総領地域	1,189	652	6	0.92%
計	33,098	16,829	413	2.45%

60歳以上の人口比率 50.8%

◎地域別シルバー会員の入退会動向(令和4年3月末の状況)

(単位：人)

	前年度末の 会員数	年間異動数			今年度末の 会員数	内 訳	
		入会者数	退会者数	差引増減		男性	女性
庄原地域	181	20	24	-4	177	110	67
西城地域	59	7	4	3	62	47	15
東城地域	69	4	4	0	69	54	15
口和地域	26	4	9	-5	21	18	3
高野地域	34	5	5	0	34	28	6
比和地域	49	2	7	-5	44	24	20
総領地域	7	0	1	-1	6	4	2
計	425	42	54	-12	413	285	128

◎年度別の業務実績の推移

(単位：千円)

区分 年度別	受託事業			独自事業	合計	派遣事業	SC事業+ 派遣
	公共	企業	個人				
平成23年度	69,263	49,376	58,731	706	178,076		178,076
平成24年度	62,545	35,589	59,491	936	158,561		158,561
平成25年度	59,782	28,416	59,810	1,143	149,151	6,793	155,944
平成26年度	65,452	31,048	56,771	1,618	154,889	6,252	161,141
平成27年度	71,923	29,427	52,629	1,850	155,829	8,184	164,013
平成28年度	73,529	29,060	54,898	2,047	159,534	11,004	170,538
平成29年度	73,296	27,161	52,411	2,409	155,277	14,018	169,295
平成30年度	80,391	24,295	54,641	2,587	161,914	18,368	180,282
令和元年度	85,179	21,771	47,367	2,378	156,695	19,953	176,648
令和2年度	100,222	17,074	45,867	2,267	165,430	20,245	185,676
令和3年度	100,548	21,341	39,762	2,322	163,973	19,418	183,391

◎令和3年度職群別の業務実績状況

区分	実績	受注件数(件)	延べ就業人員(人)	受託契約額(円)
技術群		1	18	169,435
技能群		262	1,523	10,338,673
事務群		1	1	4,950
管理群		34	7,558	56,186,583
折衝外交群		26	528	7,170,584
一般作業群		2,050	15,103	86,954,000
サービス群		3	558	3,080,130
その他		1	11	68,200
計		2,378	25,300	163,972,555

令和3年度地域別事業実績(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

区分 地域	受託事業			独自事業	合計	派遣事業	
	公共	企業	個人				
庄原	令和3年度	40,236,947	14,927,228	21,197,334	2,321,385	78,682,894	12,707,069
	令和2年度	36,548,987	10,455,305	24,951,648	2,266,883	74,222,823	14,997,429
	前年対比	110.09%	142.77%	84.95%	102.40%	106.01%	84.73%
西城	令和3年度	13,795,514	1,721,557	4,427,850		19,944,921	4,145,626
	令和2年度	12,962,802	1,764,860	4,243,197		18,970,859	2,505,306
	前年対比	106.42%	97.55%	104.35%	—	105.13%	165.47%
東城	令和3年度	14,742,027	837,740	6,410,250		21,990,017	2,493,062
	令和2年度	18,503,797	911,570	7,154,000		26,569,367	2,713,835
	前年対比	79.67%	91.90%	89.60%	—	82.76%	91.86%
口和	令和3年度	4,416,824	544,278	1,179,960		6,141,062	
	令和2年度	4,338,226	566,622	1,661,330		6,566,178	
	前年対比	101.81%	96.06%	71.03%	—	93.53%	
高野	令和3年度	7,481,434	3,299,050	2,700,960		13,481,444	
	令和2年度	7,166,536	3,365,770	3,128,073		13,660,379	
	前年対比	104.39%	98.02%	86.35%	—	98.69%	
比和	令和3年度	15,859,603	0	3,564,350		19,423,953	71,952
	令和2年度	16,694,604	0	4,301,570		20,996,174	28,338
	前年対比	95.00%	—	82.86%	—	92.51%	253.91%
総領	令和3年度	4,015,264	11,420	281,580		4,308,264	
	令和2年度	4,007,036	10,390	427,280		4,444,706	
	前年対比	100.21%	109.91%	65.90%	—	96.93%	
合計	令和3年度	100,547,613	21,341,273	39,762,284	2,321,385	163,972,555	19,417,709
	令和2年度	100,221,988	17,074,517	45,867,098	2,266,883	165,430,486	20,244,908
	前年対比	100.32%	124.99%	86.69%	102.40%	99.12%	95.91%
差引増減額		325,625	4,266,756	-6,104,814	54,502	-1,457,931	-827,199

機関会議等開催状況及び各種活動実績

1 総会

名称	開催年月日	主要議題
第31回定時総会	令和3年6月24日	令和2年度事業実績及び決算等の承認 令和2年度監査報告 理事長に対する権限移譲 令和3年度事業計画及び予算の報告

2 理事会及び監査

名称	開催年月日	主要議題
監査	令和3年5月10日	令和2年度事業実績・決算監査
	令和3年8月5日	令和3年度第1四半期(4月～6月)事業会計監査
	令和3年11月8日	令和3年度第2四半期(7月～9月)事業会計監査
第1回理事会	令和3年5月27日	令和2年度補正予算(第3号)の承認について 令和2年度事業実績報告及び決算の承認について 令和2年度事業・決算にかかる監査報告についてほか
第2回理事会	令和3年10月18日	安全就業基準指導要領に基づく指導(報告) 適正就業ガイドラインに基づく取組み方針(案) 例規の改正等について 庄原市長及び庄原市議会議長への要望活動について 令和3年度のセンター活動方針について 令和3年度補正予算(第1号)の承認について
第3回理事会	令和3年12月6日	会費規程の一部改正について ゴールド会員制度設置規程の一部改正について 表彰規程の一部改正について 役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について 理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について 地区班設置規程の一部改正について コンプライアンス規程の制定について 公益通報者保護に関する要綱の制定について 専門部会及び専門委員会設置要綱の全部改正について コンプライアンス委員会設置規程の制定について 事故調査委員会設置要綱の一部改正について 懲戒審査委員会設置規程の制定について 職員就業規則の一部改正について 令和3年度補正予算第(第2号)の承認について
第4回理事会	令和4年3月17日	令和4年度新規ゴールド会員の承認について 財務(会計処理)規程の一部改正について

		<p>印章規程の一部改正について</p> <p>理事及び監事候補者選考要領の制定について</p> <p>職域班設置規程の一部改正について</p> <p>地区班設置規程の一部改正について</p> <p>配分金規約の一部改正について</p> <p>令和4年度社団法人役員賠償責任保険団体制度への加入について</p> <p>令和3年度特定資産取得資金について</p> <p>令和3年度収支補正予算(第3号)の承認について</p> <p>令和4年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて</p>
第1回総務部会	令和3年11月15日	<p>会費規程の見直し方針(案)について</p> <p>ゴールド会員制度設置規程の見直し方針(案)について</p> <p>表彰規程の見直し方針(案)について</p> <p>役員の報酬等及び費用に関する規程の見直し方針(案)及び理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用に関する規程の見直し方針(案)について</p> <p>地区班設置規程の見直し方針(案)について</p> <p>コンプライアンス規程(案)について</p> <p>公益通報者保護に関する規程(案)について</p> <p>専門部会及び専門委員会設置要綱の見直し方針について</p> <p>コンプライアンス委員会設置規程(案)について</p> <p>事故調査委員会規程の見直し方針(案)について</p> <p>懲戒審査委員会設置規程(案)について</p> <p>職員給与規程の一部改正についてについて</p>
第2回総務部会	令和4年3月14日	<p>財務(会計処理)規則の一部改正について</p> <p>印章規程の一部改正について</p> <p>職域班設置規程の一部改正(案)について</p> <p>地域班設置規程の一部改正(案)について</p> <p>配分金規約の一部改正について(案)について</p> <p>理事及び監事候補者選考要領(案)について</p> <p>令和4年度社団法人役員賠償責任保険団体制度への加入について</p> <p>令和3年度第3四半期事業進捗状況について</p> <p>令和3年度特定資産取得資金について</p> <p>令和3年度収支補正予算(第3号)について</p> <p>令和4年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて</p>

事業部会・安全委員会合同会議	令和3年4月26日	適正就業について
	令和3年11月15日	適正就業について
安全委員会	令和3年7月30日	安全就業対策、安全パトロールの実施について
	令和3年8月31日～ 令和3年9月9日	安全パトロール(庄原地域、西城地域、東城地域、高野地域、比和地域、総領地域)
	令和3年11月15日	第2回安全委員会
広報委員会	令和3年6月3日	令和4年夏季号の構成、工程ほか
	令和3年11月1日	令和4年新春号の構成、工程ほか
	令和3年12月16日	新春号の校正

4 会議・研修等

名称	開催年月日	主要議題
各種会議等	令和3年7月28日	第1回事務局長会議 オンライン
	令和3年10月29日	令和3年度連合会シルバー派遣運営委員会 オンライン
	令和3年11月12日	派遣元責任者講習会 福岡県中小企業振興センター
	令和3年11月15日	全シ協会計・経理担当者会議 動画配信
	令和3年11月17日	令和3年度中国ブロック役職員研修会 動画配信
	令和3年12月16日	令和3年度理事長会議・研修会 広島ガーデンパレス
	令和3年12月20日	令和3年度 福祉・家事援助サービス担当者会議 オンライン
	令和4年1月5日	連合会 令和3年度適正就業担当者会議 動画配信
	令和4年1月27日	令和3年度適正就業担当者会議 動画配信
	令和4年1月31日	令和3年度安全就業指導員会議 動画配信
	令和4年2月14日	デジタル活用支援推進事業受託推進会議 動画配信
	令和4年2月21日	令和3年度 福祉・家事援助サービス研修 動画配信
	令和4年2月25日	令和3年度第2回事務局長会議 オンライン
各種研修会等	令和3年8月24日	知ってる？シニアマネーセミナー(連合会主催)
	令和3年10月26日～ 令和3年10月28日	チェーンソー取扱講習(連合会主催)
	令和3年11月19日	しめ飾り制作就業体験(連合会主催)
要請活動等	令和3年4月30日	庄原市議会正副議長就任あいさつ
	令和3年5月21日	庄原市長就任あいさつ
	令和3年7月16日	庄原市老人クラブ連合会会長あいさつ
	令和3年10月14日	庄原市長支援要望 理事長ほか3名参加
		庄原市議会議長支援要望 理事長ほか3名参加
	全国シルバー統一要望書提出 理事長ほか3名参加	

社会奉仕・啓 発活動	令和3年6月11日	フラワー通り花壇手入れ	2名参加
	令和3年10月16日	全国統一社会奉仕活動	136名参加
	令和3年11月5日	フラワー通り花植栽	2名参加
地区班広報活 動	令和3年4月16日	庄原地区班 庄原市役所前広場 花壇草取り、スイセン 等夏用花苗植栽	9名参加
	令和3年9月21日	敷信地区班 板橋小学校 除草剤散布	2名参加
	令和3年10月15日	敷信地区班 板橋小学校 除草、剪定、撤去	12名参加
	令和3年11月15日	西城地区班 公衆トイレ清掃	5名参加
	令和3年11月17日	庄原地区班 庄原市役所前広場 草取り、土入れ、初冬 の花植栽	14名参加
地区別懇談会	令和4年3月23日	西城地区 適正就業について	22名参加
		東城地区 適正就業について	22名参加
	令和4年3月25日	高野地区 適正就業について	15名参加
		比和地区 適正就業について	14名参加
	令和4年3月29日	庄原・口和・総領地区 適正就業について	43名参加
職域班長会議	令和4年3月14日	適正就業について	15名参加
地区班長会議		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
互助会	令和3年6月30日	互助会役員会	
	令和3年11月9日	互助会役員会	
	令和4年1月7日	長寿会員記念品贈呈式(米寿7名、喜寿18名)	
同好会活動 (独自事業含む)	令和3年4月3日	椎茸ホダ木販売	
	令和3年12月20～ 令和3年12月28日	しめ飾り販売	
		カラオケ同好会 定期練習会の開催等	
		グランドゴルフ同好会 会員交流大会等の開催	
		パソコン同好会 年賀状等の受託	
		園芸苔玉同好会 苔玉の制作等	
		しめ飾り門松同好会 しめ飾り、門松等の製作販売	
		レクリエーション同好会 吹矢練習等の開催	
	手芸同好会 手芸品の製作販売		
事務局連絡会 議	令和3年4月13日	適正就業の取組に向けた諸課題検討	
	令和3年7月13日	例規改正、入会説明資料等の検討	
	令和3年7月30日	事務局職員への連絡、課題協議等	
	令和3年10月7日		
	令和3年10月21日		
	令和3年11月5日		
	令和4年1月4日		

	令和4年1月13日	
	令和4年1月21日	
	令和4年1月24日	
	令和4年2月10日	
	令和4年2月18日	
	令和4年2月28日	
	令和4年3月10日	

【事業報告の附属明細書について】

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

行 番号	科目	当年度	前年度	増減
1	I 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金預金	13,156,841	14,373,729	△ 1,216,888
4	未収金	13,156,592	12,058,574	1,098,018
5	未収会費	8,000	8,000	0
6	立替金	32,793	27,105	5,688
7	前払金	299,080	78,560	220,520
8	流動資産合計	26,653,306	26,545,968	107,338
9	2. 固定資産			
10	(1) 特定資産			
11	財政運営積立資産	7,000,000	7,000,000	0
12	インボイス対応準備資金	2,500,000	0	2,500,000
13	施設整備積立資産	2,200,000	2,200,000	0
14	車両運搬具購入積立資産	2,039,000	0	2,039,000
15	OA機器更新積立資産	3,867,600	2,927,000	940,600
16	什器備品購入積立資産	415,000	0	415,000
17	特定資産合計	18,021,600	12,127,000	5,894,600
18	(2) その他固定資産			
19	建物	386,329	430,702	△ 44,373
20	車両運搬具	2,723,612	4,338,992	△ 1,615,380
21	什器備品	950,579	1,078,388	△ 127,809
22	預託金	58,530	67,510	△ 8,980
23	出資金	10,000	10,000	0
24	リース資産	0	749,632	△ 749,632
25	その他固定資産合計	4,129,050	6,675,224	△ 2,546,174
26	固定資産合計	22,150,650	18,802,224	3,348,426
27	資産合計	48,803,956	45,348,192	3,455,764
28	II 負債の部			
29	1. 流動負債			
30	未払金	12,117,749	12,625,099	△ 507,350
31	前受金	915,380	1,078,630	△ 163,250
32	預り金	436,886	294,379	142,507
33	仮受金	3,000	2,000	1,000
34	賞与引当金	2,096,490	2,178,360	△ 81,870
35	短期リース債務	67,170	793,978	△ 726,808
36	流動負債合計	15,636,675	16,972,446	△ 1,335,771
37	2. 固定負債			
38	長期リース債務	0	67,170	△ 67,170
39	固定負債合計	0	67,170	△ 67,170
40	負債合計	15,636,675	17,039,616	△ 1,402,941
41	III 正味財産の部			
42	1. 指定正味財産	0	0	0
43	2. 一般正味財産	33,167,281	28,308,576	4,858,705
44	(うち特定資産への充当額)	(18,021,600)	(12,127,000)	(5,894,600)
45	正味財産合計	33,167,281	28,308,576	4,858,705
46	負債及び正味財産合計	48,803,956	45,348,192	3,455,764

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

行 番号	科目	当年度	前年度	増減
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	受託事業収益	163,972,555	165,430,486	△ 1,457,931
5	受取配分金	133,418,244	134,268,485	△ 850,241
6	受取材料費等	16,793,186	17,477,988	△ 684,802
7	受取事務費	13,761,125	13,684,013	77,112
8	労働者派遣事業等受託収益	2,116,100	2,294,554	△ 178,454
9	労働者派遣事業等受託収益	2,116,100	2,294,554	△ 178,454
10	庄原市受託事業収益	500,000	500,000	0
11	庄原市受託事業収益	500,000	500,000	0
12	受取会費	466,000	463,000	3,000
13	正会員受取会費	421,000	414,000	7,000
14	特別会員受取会費	45,000	49,000	△ 4,000
15	受取補助金等	40,115,000	35,020,670	5,094,330
16	受取連合交付金	18,839,000	13,739,000	5,100,000
17	受取市補助金	21,276,000	21,276,000	0
18	受取国庫助成金	0	5,670	△ 5,670
19	受取負担金	623,340	616,520	6,820
20	受取負担金	623,340	616,520	6,820
21	特定資産運用益	76	220	△ 144
22	特定資産受取利息	76	220	△ 144
23	雑収益	193,423	488,746	△ 295,323
24	受取利息	205	207	△ 2
25	受取配当金	400	400	0
26	受取保険金	69,365	146,802	△ 77,437
27	雑収益	123,453	341,337	△ 217,884
28	経常収益計	207,986,494	204,814,196	3,172,298
29	(2) 経常費用			
30	事業費	200,412,630	198,490,457	1,922,173
31	支払配分金	133,418,244	134,268,485	△ 850,241
32	支払材料費等	14,583,961	15,180,984	△ 597,023
33	役員報酬	576,000	592,000	△ 16,000
34	給料手当	28,290,602	26,235,816	2,054,786
35	臨時雇賃金	464,700	462,000	2,700
36	法定福利費	4,570,518	4,432,193	138,325
37	賞与引当金繰入額	2,025,823	2,060,986	△ 35,163
38	退職給付費用	1,304,971	1,116,740	188,231
39	福利厚生費	73,799	55,514	18,285
40	旅費交通費	90,518	22,140	68,378
41	通信運搬費	1,039,496	1,183,704	△ 144,208
42	減価償却費	2,506,502	2,567,866	△ 61,364
43	什器備品費	485,970	234,300	251,670
44	消耗品費	674,579	605,857	68,722
45	修繕費	947,915	1,089,122	△ 141,207
46	印刷製本費	577,971	665,231	△ 87,260
47	光熱水料費	853,712	860,469	△ 6,757
48	賃借料	1,787,437	1,823,376	△ 35,939
49	保険料	1,370,620	1,514,300	△ 143,680
50	諸謝金	390,900	382,247	8,653
51	租税公課	1,429,418	380,286	1,049,132
52	委託費	2,481,106	2,170,565	310,541
53	支払手数料	63,753	56,531	7,222
54	貸倒損失	8,000	2,500	5,500
55	支払利息	14,726	37,685	△ 22,959
56	損害賠償金	86,185	176,802	△ 90,617
57	雑費	295,204	312,758	△ 17,554

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

行 番号	科目	当年度	前年度	増減
58	管理費	2,715,159	3,397,469	△ 682,310
59	役員報酬	632,000	688,000	△ 56,000
60	給料手当	835,906	1,300,960	△ 465,054
61	法定福利費	145,601	234,518	△ 88,917
62	賞与引当金繰入額	70,667	117,374	△ 46,707
63	退職給付費用	49,605	63,460	△ 13,855
64	福利厚生費	2,070	2,518	△ 448
65	旅費交通費	95,800	112,615	△ 16,815
66	通信運搬費	131,802	143,456	△ 11,654
67	減価償却費	30,692	31,265	△ 573
68	消耗品費	43,077	27,374	15,703
69	印刷製本費	149,600	138,770	10,830
70	光熱水料費	70,606	71,625	△ 1,019
71	賃借料	14,021	14,021	0
72	諸謝金	36,000	24,000	12,000
73	租税公課	21,600	25,050	△ 3,450
74	支払負担金	268,500	268,500	0
75	委託費	53,782	46,561	7,221
76	支払手数料	1,210	1,100	110
77	貸倒損失	8,000	2,500	5,500
78	雑費	54,620	83,802	△ 29,182
79	經常費用計	203,127,789	201,887,926	1,239,863
80	評価損益等調整前当期經常増減額	4,858,705	2,926,270	1,932,435
81	当期經常増減額	4,858,705	2,926,270	1,932,435
82	2. 經常外増減の部			
83	(1) 經常外収益			
84	經常外収益計	0	0	0
85	(2) 經常外費用			
86	固定資産除却損	0	1	△ 1
87	什器備品除却損	0	1	△ 1
88	經常外費用計	0	1	△ 1
89	当期經常外増減額	0	△ 1	1
90	当期一般正味財産増減額	4,858,705	2,926,269	1,932,436
91	一般正味財産期首残高	28,308,576	25,382,307	2,926,269
92	一般正味財産期末残高	33,167,281	28,308,576	4,858,705
93	II 指定正味財産増減の部			
94	当期指定正味財産増減額	0	0	0
95	指定正味財産期首残高	0	0	0
96	指定正味財産期末残高	0	0	0
97	III 正味財産期末残高	33,167,281	28,308,576	4,858,705

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

行 番号	科目	公益目的事業会計 (シルバーセンター事業)	法人会計	内部 取引等 消去	合計
1	I 一般正味財産増減の部				
2	1. 経常増減の部				
3	(1) 経常収益				
4	受託事業収益	161,490,677	2,481,878		163,972,555
5	受取配分金	133,418,244	0		133,418,244
6	受取材料費等	16,793,186	0		16,793,186
7	受取事務費	11,279,247	2,481,878		13,761,125
8	労働者派遣事業等受託収益	2,116,100	0		2,116,100
9	労働者派遣事業等受託収益	2,116,100	0		2,116,100
10	庄原市受託事業収益	500,000	0		500,000
11	庄原市受託事業収益	500,000	0		500,000
12	受取会費	233,000	233,000		466,000
13	正会員受取会費	210,500	210,500		421,000
14	特別会員受取会費	22,500	22,500		45,000
15	受取補助金等	40,115,000	0		40,115,000
16	受取連合交付金	18,839,000	0		18,839,000
17	受取市補助金	21,276,000	0		21,276,000
18	受取負担金	623,340	0		623,340
19	受取負担金	623,340	0		623,340
20	特定資産運用益	0	76		76
21	特定資産受取利息	0	76		76
22	雑収益	193,218	205		193,423
23	受取利息	0	205		205
24	受取配当金	400	0		400
25	受取保険金	69,365	0		69,365
26	雑収益	123,453	0		123,453
27	経常収益計	205,271,335	2,715,159		207,986,494
28	(2) 経常費用				
29	事業費	200,412,630	0		200,412,630
30	支払配分金	133,418,244	0		133,418,244
31	支払材料費等	14,583,961	0		14,583,961
32	役員報酬	576,000	0		576,000
33	給料手当	28,290,602	0		28,290,602
34	臨時雇賃金	464,700	0		464,700
35	法定福利費	4,570,518	0		4,570,518
36	賞与引当金繰入額	2,025,823	0		2,025,823
37	退職給付費用	1,304,971	0		1,304,971
38	福利厚生費	73,799	0		73,799
39	旅費交通費	90,518	0		90,518
40	通信運搬費	1,039,496	0		1,039,496
41	減価償却費	2,506,502	0		2,506,502
42	什器備品費	485,970	0		485,970
43	消耗品費	674,579	0		674,579
44	修繕費	947,915	0		947,915
45	印刷製本費	577,971	0		577,971
46	光熱水料費	853,712	0		853,712
47	賃借料	1,787,437	0		1,787,437
48	保険料	1,370,620	0		1,370,620
49	諸謝金	390,900	0		390,900
50	租税公課	1,429,418	0		1,429,418
51	委託費	2,481,106	0		2,481,106
52	支払手数料	63,753	0		63,753
53	貸倒損失	8,000	0		8,000
54	支払利息	14,726	0		14,726
55	損害賠償金	86,185	0		86,185
56	雑費	295,204	0		295,204

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

行 番号	科目	公益目的事業会計 (シルバーセンター事業)	法人会計	内部 取引等 消去	合計
57	管理費	0	2,715,159		2,715,159
58	役員報酬	0	632,000		632,000
59	給料手当	0	835,906		835,906
60	法定福利費	0	145,601		145,601
61	賞与引当金繰入額	0	70,667		70,667
62	退職給付費用	0	49,605		49,605
63	福利厚生費	0	2,070		2,070
64	旅費交通費	0	95,800		95,800
65	通信運搬費	0	131,802		131,802
66	減価償却費	0	30,692		30,692
67	消耗品費	0	43,077		43,077
68	印刷製本費	0	149,600		149,600
69	光熱水料費	0	70,606		70,606
70	賃借料	0	14,021		14,021
71	諸謝金	0	36,000		36,000
72	租税公課	0	21,600		21,600
73	支払負担金	0	268,500		268,500
74	委託費	0	53,782		53,782
75	支払手数料	0	1,210		1,210
76	貸倒損失	0	8,000		8,000
77	雑費	0	54,620		54,620
78	経常費用計	200,412,630	2,715,159		203,127,789
79	評価損益等調整前当期経常増減額	4,858,705	0		4,858,705
80	当期経常増減額	4,858,705	0		4,858,705
81	2. 経常外増減の部				
82	(1) 経常外収益				
83	経常外収益計	0	0		0
84	(2) 経常外費用				
85	経常外費用計	0	0		0
86	当期経常外増減額	0	0		0
87	他会計振替前当期一般正味財産増減額	4,858,705	0		4,858,705
88	他会計振替額	0	0		0
89	当期一般正味財産増減額	4,858,705	0		4,858,705
90	一般正味財産期首残高	19,112,586	9,195,990		28,308,576
91	一般正味財産期末残高	23,971,291	9,195,990		33,167,281
92	II 指定正味財産増減の部				
93	当期指定正味財産増減額	0	0		0
94	指定正味財産期首残高	0	0		0
95	指定正味財産期末残高	0	0		0
96	III 正味財産期末残高	23,971,291	9,195,990		33,167,281

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

(ア) 減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。

(イ) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

(ア) 賞与引当金について、職員に対する賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減およびその残高

特定資産の増減およびその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
財政運営積立資産	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
インボイス対応準備資金	0	2,500,000	0	2,500,000
施設整備積立資産	2,200,000	0	0	2,200,000
車両運搬具購入積立資産	0	2,039,000	0	2,039,000
OA機器更新積立資産	2,927,000	940,600	0	3,867,600
什器備品購入積立資産	0	415,000	0	415,000
合 計	12,127,000	12,894,600	7,000,000	18,021,600

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
財政運営積立資産	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
インボイス対応準備資金	2,500,000	(0)	(2,500,000)	(0)
施設整備積立資産	2,200,000	(0)	(2,200,000)	(0)
車両運搬具購入積立資産	2,039,000	(0)	(2,039,000)	(0)
OA機器更新積立資産	3,867,600	(0)	(3,867,600)	(0)
什器備品購入積立資産	415,000	(0)	(415,000)	(0)
合 計	18,021,600	(0)	(18,021,600)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	802,940	416,611	386,329
車両運搬具	13,016,993	10,293,381	2,723,612
什器備品	8,413,186	7,462,607	950,579
リース資産	3,748,168	3,748,168	0
合 計	25,981,287	21,920,767	4,060,520

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
高齢者就業機会確保事業費等補助金	(公社)広島県シルバー人材センター連合会	0	5,839,000	5,839,000	0	-
雇用開発支援事業費等補助金	(公社)広島県シルバー人材センター連合会	0	13,000,000	13,000,000	0	-
庄原市シルバー人材センター事業補助金	庄原市	0	21,276,000	21,276,000	0	-
合 計		0	40,115,000	40,115,000	0	

6. その他

(1) リース取引関係

(ア) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

① リース資産の内容

その他固定資産…シルバーシステムに係る機器一式

② 減価償却の方法

重要な会計方針「(1)固定資産の減価償却の方法」に記載のとおり

附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているので省略する。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,178,360	2,096,490	2,178,360	0	2,096,490

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	40,000	
預金	普通預金 庄原農協本店	運転資金として	3,857,737	
	普通預金 庄原農協本店	運転資金として	911,380	
	普通預金 広島みどり信用金庫本店	運転資金として	4,772,868	
	普通預金 広島銀行庄原支店	運転資金として	188,319	
	振替口座 ゆうちょ銀行	運転資金として	3,386,537	
	未収金	請負等の発注者に対する未収金	請負等に係る契約金額の未収分	13,156,592
未収会費	会員に対する未収金	シルバー事業及び管理目的の業務に使用する会費の未収分	8,000	
立替金	庄原市三日市町20-13 教育交流教室つばさ	光熱水料費の立替え金額	32,793	
前払金	保険料	令和4年度役員賠償責任保険、シルバー人材センターボランティア保険及び自動車保険の保険料の前払い金額	299,080	
流動資産合計			26,653,306	
(固定資産)				
特定資産	財政運営積立資産	普通預金 広島みどり信用金庫本店	シルバー人材センター事業の運営資金として管理されている預金	7,000,000
	インボイス対応 準備資金	普通預金 広島みどり信用金庫本店	インボイス制度に対応するための準備資金として管理されている預金	2,500,000
	施設整備積立資産	定期預金 広島みどり信用金庫本店	施設の整備のための積立資金として管理されている預金	2,200,000
	車両運搬具購入 積立資産	広島みどり信用金庫本店	車両運搬具購入のための積立資金で、共用財産である車両運搬具の保有割合により管理されている預金	2,039,000
	OA機器更新 積立資産	普通預金 広島みどり信用金庫本店	シルバー事業に使用しているコンピューター及び周辺機器更新のための積立資金として管理されている預金	2,927,000
		普通預金 広島銀行庄原支店		940,600
	什器備品購入 積立資産	普通預金 広島みどり信用金庫本店	什器備品購入のための積立資金として管理されている預金	415,000
その他 固定資産	建物	物置 11.23㎡ほか 庄原市山内町字東山	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	386,329
	車両運搬具	いすゞ エルフ 広島400な231ほか6台	共用財産であり、うち98.1%は公益目的財産としてシルバー人材センター事業の用に供し、1.9%は管理運用の用に供している	2,723,612
	什器備品	クローラーショベルほか17台	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	950,579
	預託金	リサイクル料	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	58,530
	出資金	広島みどり信用金庫本店	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	10,000
固定資産合計			22,150,650	
資産合計			48,803,956	
(流動負債)				
未払金	配分金202名	シルバー人材センター事業に供する配分金の未払い金額	9,992,490	
		支払い費用等	シルバー人材センター事業に供する費用等未払い金額	2,125,259
	前受金	請負等の発注者からの前受金	契約額の前受け金額	38,240
		正会員333名・特別会員36名	令和4年度前受会費等	877,140
	預り金	源泉所得税等	職員からの源泉所得税等預り金	436,886
	仮受金	互助会に対するもの	令和4年度の互助会の会費	3,000
	賞与引当金	職員に対するもの	職員の賞与の支払いに備えたもの	2,096,490
	短期リース債務	シルバーシステムに係る機器	シルバー事業に使用しているコンピューター及び周辺機器に対するリース債務	67,170
流動負債合計			15,636,675	
負債合計			15,636,675	
正味財産			33,167,281	

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

行 番号	科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差異
1	I 一般正味財産増減の部					
2	1. 経常増減の部					
3	(1) 経常収益					
4	受託事業収益	167,867,000	200,000	168,067,000	163,972,555	4,094,445
5	受取配分金	136,450,000	0	136,450,000	133,418,244	3,031,756
6	受取材料費等	17,772,000	0	17,772,000	16,793,186	978,814
7	受取事務費	13,645,000	200,000	13,845,000	13,761,125	83,875
8	労働者派遣事業等受託収益	2,270,000	0	2,270,000	2,116,100	153,900
9	労働者派遣事業等受託収益	2,270,000	0	2,270,000	2,116,100	153,900
10	庄原市受託事業収益	500,000	0	500,000	500,000	0
11	庄原市受託事業収益	500,000	0	500,000	500,000	0
12	受取会費	500,000	0	500,000	466,000	34,000
13	正会員受取会費	450,000	0	450,000	421,000	29,000
14	特別会員受取会費	50,000	0	50,000	45,000	5,000
15	受取補助金等	40,115,000	0	40,115,000	40,115,000	0
16	受取連合交付金	18,839,000	0	18,839,000	18,839,000	0
17	受取市補助金	21,276,000	0	21,276,000	21,276,000	0
18	受取負担金	687,000	0	687,000	623,340	63,660
19	受取負担金	687,000	0	687,000	623,340	63,660
20	受取寄付金	1,000	0	1,000	0	1,000
21	受取寄付金	1,000	0	1,000	0	1,000
22	特定資産運用益	1,000	0	1,000	76	924
23	特定資産受取利息	1,000	0	1,000	76	924
24	雑収益	62,000	137,000	199,000	193,423	5,577
25	受取利息	1,000	0	1,000	205	795
26	受取配当金	1,000	0	1,000	400	600
27	受取保険金	0	70,000	70,000	69,365	635
28	雑収益	60,000	67,000	127,000	123,453	3,547
29	経常収益計	212,003,000	337,000	212,340,000	207,986,494	4,353,506
30	(2) 経常費用					
31	事業費	208,524,000	337,000	208,861,000	200,412,630	8,448,370
32	支払配分金	136,450,000	0	136,450,000	133,418,244	3,031,756
33	支払材料費等	16,600,000	0	16,600,000	14,583,961	2,016,039
34	役員報酬	576,000	0	576,000	576,000	0
35	給料手当	29,543,000	△ 913,000	28,630,000	28,290,602	339,398
36	臨時雇賃金	466,000	0	466,000	464,700	1,300
37	法定福利費	4,769,000	0	4,769,000	4,570,518	198,482
38	賞与引当金繰入額	2,278,000	0	2,278,000	2,025,823	252,177
39	退職給付費用	1,376,000	0	1,376,000	1,304,971	71,029
40	福利厚生費	177,000	0	177,000	73,799	103,201
41	会議費	26,000	0	26,000	0	26,000
42	旅費交通費	263,000	0	263,000	90,518	172,482
43	通信運搬費	1,414,000	0	1,414,000	1,039,496	374,504
44	減価償却費	2,541,000	△ 34,000	2,507,000	2,506,502	498
45	什器備品費	300,000	300,000	600,000	485,970	114,030
46	消耗品費	601,000	350,000	951,000	674,579	276,421
47	修繕費	1,070,000	0	1,070,000	947,915	122,085
48	印刷製本費	1,011,000	0	1,011,000	577,971	433,029
49	光熱水料費	925,000	0	925,000	853,712	71,288
50	賃借料	1,885,000	34,000	1,919,000	1,787,437	131,563
51	保険料	1,444,000	0	1,444,000	1,370,620	73,380
52	諸謝金	463,000	0	463,000	390,900	72,100
53	租税公課	1,151,000	383,000	1,534,000	1,429,418	104,582
54	委託費	2,705,000	130,000	2,835,000	2,481,106	353,894
55	支払手数料	79,000	0	79,000	63,753	15,247
56	貸倒損失	13,000	0	13,000	8,000	5,000
57	支払利息	15,000	0	15,000	14,726	274
58	損害賠償金	0	87,000	87,000	86,185	815
59	雑費	383,000	0	383,000	295,204	87,796

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

行 番号	科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差異
60	管理費	3,479,000	0	3,479,000	2,715,159	763,841
61	役員報酬	712,000	0	712,000	632,000	80,000
62	給料手当	855,000	0	855,000	835,906	19,094
63	法定福利費	157,000	0	157,000	145,601	11,399
64	賞与引当金繰入額	74,000	0	74,000	70,667	3,333
65	退職給付費用	52,000	0	52,000	49,605	2,395
66	福利厚生費	5,000	0	5,000	2,070	2,930
67	会議費	91,000	0	91,000	0	91,000
68	旅費交通費	299,000	0	299,000	95,800	203,200
69	通信運搬費	205,000	0	205,000	131,802	73,198
70	減価償却費	31,000	0	31,000	30,692	308
71	消耗品費	50,000	0	50,000	43,077	6,923
72	印刷製本費	180,000	0	180,000	149,600	30,400
73	光熱水料費	81,000	0	81,000	70,606	10,394
74	賃借料	15,000	0	15,000	14,021	979
75	諸謝金	132,000	0	132,000	36,000	96,000
76	租税公課	36,000	0	36,000	21,600	14,400
77	支払負担金	270,000	0	270,000	268,500	1,500
78	委託費	61,000	0	61,000	53,782	7,218
79	支払手数料	5,000	0	5,000	1,210	3,790
80	貸倒損失	13,000	0	13,000	8,000	5,000
81	雑費	155,000	0	155,000	54,620	100,380
82	経常費用計	212,003,000	337,000	212,340,000	203,127,789	9,212,211
83	評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	4,858,705	△ 4,858,705
84	当期経常増減額	0	0	0	4,858,705	△ 4,858,705
85	2. 経常外増減の部					
86	(1) 経常外収益					
87	経常外収益計	0	0	0	0	0
88	(2) 経常外費用					
89	経常外費用計	0	0	0	0	0
90	当期経常外増減額	0	0	0	0	0
91	当期一般正味財産増減額	0	0	0	4,858,705	△ 4,858,705
92	一般正味財産期首残高	25,382,307	2,926,269	28,308,576	28,308,576	0
93	一般正味財産期末残高	25,382,307	2,926,269	28,308,576	33,167,281	△ 4,858,705
94	II 指定正味財産増減の部					
95	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
96	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
97	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
98	III 正味財産期末残高	25,382,307	2,926,269	28,308,576	33,167,281	△ 4,858,705

収支計算書（注記）

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

（単位：円）


行 番号	科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差異
1	【投資活動収支の部】					
2	〈投資活動収入〉					
3	特定資産取崩収入	7,000,000	0	7,000,000	7,000,000	0
4	財政運営積立資産取崩収入	7,000,000	0	7,000,000	7,000,000	0
5	投資活動収入計	7,000,000	0	7,000,000	7,000,000	0
6	〈投資活動支出〉					
7	固定資産取得支出	283,800	△ 283,800	0	0	0
8	什器備品購入支出	283,800	△ 283,800	0	0	0
9	特定資産取得支出	9,066,000	4,954,000	14,020,000	12,894,600	1,125,400
10	財政運営積立資産取得支出	7,000,000	0	7,000,000	7,000,000	0
11	インボイス対応準備資金取得支出	0	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0
12	車両運搬具購入積立資産取得支出	0	2,039,000	2,039,000	2,039,000	0
13	〇A機器更新積立資産取得支出	2,066,000	0	2,066,000	940,600	1,125,400
14	什器備品購入積立資産取得支出	0	415,000	415,000	415,000	0
15	投資活動支出計	9,349,800	4,670,200	14,020,000	12,894,600	1,125,400
16	投資活動収支差額	△ 2,349,800	△ 4,670,200	△ 7,020,000	△ 5,894,600	△ 1,125,400
17	【財務活動収支の部】					
18	〈財務活動収入〉					
19	財務活動収入計	0	0	0	0	0
20	〈財務活動支出〉					
21	リース資産支出	794,000	0	794,000	793,978	22
22	リース資産債務返済支出	794,000	0	794,000	793,978	22
23	財務活動支出計	794,000	0	794,000	793,978	22
24	財務活動収支差額	△ 794,000	0	△ 794,000	△ 793,978	△ 22
25	当期収支差額	△ 3,143,800	△ 4,670,200	△ 7,814,000	△ 6,688,578	△ 1,125,422

監 査 報 告 書

令和4年5月9日

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理事長 田村 富夫 様

監 事 石 田 泰 則 

監 事 森 元 淳 三 

私たち監事は、公益社団法人庄原市シルバー人材センターの令和3年度における理事の職務の執行について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び定款第25条に基づき監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し業務執行及び財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

更に、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書）、財産目録及び預金通帳について確認をいたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

議案第2号

公益社団法人庄原市シルバー人材センター会費規程の一部改正について

公益社団法人庄原市シルバー人材センター会費規程の一部を改正するため、会費規程第7条の規定に基づき総会の議決を求める。

(改正案)

1 第2条第1項「正会員 1,000円」を第1号とし、第1号の次に「(2) 特別会員 1,000円」を追加し、「賛助会員 3,000円」を第3号とする。

2 第3条第1項会員の前に「4月1日に在籍する」を加え、「5月31日」を「4月30日」に改める。第4条中「入会承認月にかかわらず年額の全額とする。」を「入会月により下表の額とする。」に改め、下表を加える。

入会月	会費の額
4月～9月	1,000円
10月～12月	500円
1月～3月	0円

3 第5条第1項「正会員」の次に「又は特別会員」を加え、第2項として「会費年額の全額を納付済みの正会員であった者が、当該年度内に特別会員となったときは、特別会員の会費を免除する。」を、第3項として「特別会員のうち、センターの事業運営に必要な学識経験を有する者で理事会の承認を得たときは会費を免除することができる。」をそれぞれ加える。

附 則

この規程は、総会において決議された日から施行する。

令和4年6月17日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター

理事長 田 村 富 夫

提案理由

新規会員の入会を年度当初以外の時期にも入会しやすい環境を整え、新規会員の拡大を図ため、所要の改正を行うものである。

新旧対照表

新	旧								
<p>公益社団法人庄原市シルバー人材センター 会費規程(案)</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 略</p> <p>(会費)</p> <p>第2条 会員は、次の会費(年額)を納入し なければならない。</p> <p>(1) 正会員 1,000 円</p> <p>(2) 特別会員 1,000 円</p> <p>(3) 賛助会員 3,000 円</p> <p>(会費の納期)</p> <p>第3条 4月1日に在籍する会員は、毎事 業年度、4月30日までに、会費年額の全 額を納付しなければならない。</p> <p>(中途入会の会費及び納期)</p> <p>第4条 事業年度の中途に入会した正会員 の当該年度の会費は、<u>入会月により下表の 額とする。</u></p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">入会月</th> <th style="text-align: center;">会費の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4月～9月</td> <td style="text-align: center;">1,000 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10月～12月</td> <td style="text-align: center;">500 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1月～3月</td> <td style="text-align: center;">0 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 前項の会費の納入は、センターから入 会承認の通知を受けた日から 10 日以内と する。</p> <p>(会費の免除)</p> <p>第5条 正会員又は特別会員のうち、経済 的事情又は、病気等の理由により理事会の 承認を得たときは、免除することができる。</p> <p>2 会費年額の全額を納付済みの正会員で</p>	入会月	会費の額	4月～9月	1,000 円	10月～12月	500 円	1月～3月	0 円	<p>公益社団法人庄原市シルバー人材センター 会費規程</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 略</p> <p>(会費)</p> <p>第2条 会員は、次の会費(年額)を納入し なければならない。</p> <p>_____ 正会員 1,000 円</p> <p>_____ 賛助会員 3,000 円</p> <p>(会費の納期)</p> <p>第3条 _____ 会員は、毎事業 年度、<u>5月31日</u>までに、会費年額の全額 を納付しなければならない。</p> <p>(中途入会の会費及び納期)</p> <p>第4条 事業年度の中途に入会した会員の 当該年度の会費は、<u>入会承認月にかかわら ず年額の全額とする。</u></p> <p>2 前項の会費の納入は、センターから入 会承認の通知を受けた日から 10 日以内と する。</p> <p>(会費の免除)</p> <p>第5条 正会員 _____ のうち、経済 的事情又は、病気等の理由により理事会で 承認を得た場合には、免除することができ る。</p> <p>_____</p>
入会月	会費の額								
4月～9月	1,000 円								
10月～12月	500 円								
1月～3月	0 円								

あった者が、当該年度内に特別会員となったときは、特別会員の会費を免除する。

3 特別会員のうち、センターの事業運営に必要な学識経験を有する者で理事会の承認を得たときは会費を免除することができる。

第6条～第8条 略

附 則

(施行期日)

この規程は、総会において決議された日から施行する。

第6条～第8条 略

附 則

この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

議案第3号

公益社団法人庄原市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する 規程の一部改正について

公益社団法人庄原市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規程の一部を改正するため、役員の報酬等及び費用に関する規程第9条の規定に基づき総会の決議を求める。

(改正案)

1 第7条(費用)第1項を削り、第2項を第1項とし同項中「庄原市市内(以下「市内」という。)に居住する」並びに「市内で開催される」を削り、「理事会、」の次に「研修会、」を加え「交通費実費相当額を支給する。」を「別に定める旅費規程により負担した費用を支給することができる。」に改め、以降を削る。

2 第3項を削り、第4項を第2項とし同項中「第2項」を「前項」に「常勤役員には支給しないものとし、市外の会議等の出席については、別に定める旅費規程により支給するものとする。」を「常勤役員が市内での会議等に出席したときは、負担した費用は支給しない。」に改める。

3 「別表1 「役員の報酬表」」を「別表1(第4条関係) 役員等報酬表」に改め、「非常勤役員」欄の「理事(副理事長)」の項の月額2万円を月額3万円に改め、同欄の「理事(常務理事)」の項「日額4,000円」及び「理事」の項「日額4,000円」並びに「監事」の項「日額4,000円」を

会議等出席の時間	報酬額
4時間以上	7,000円
3時間以上4時間未満	5,000円
2時間以上3時間未満	4,000円
2時間未満	3,000円

に改める。

附 則

この規程は、総会において決議された日から施行する。

令和4年6月17日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター

理事長 田 村 富 夫

提案理由

役員の報酬を庄原市の「講師謝礼・委員報償費等の基準」を参考に日額を時間による報酬額に改める。また、市内で開催される会議等の出席に係る費用については、交通費実費相当額を旅費規程による支給に改める。また、副理事長は定款において代表理事と定められていることから、事務決裁規程に基づく決裁の出勤日数を確保するため、非常勤役員の報酬について所要の改正を行うものである。

規程新旧対照表

新	旧
公益社団法人庄原市シルバー人材センター 役員の報酬等及び費用に関する規程(案)	公益社団法人庄原市シルバー人材センター 役員の報酬等及び費用に関する規程
第1条～第6条 略 (費用)	第1条～第6条 略 (費用)
第7条 _____ _____ _____ _____	第7条 センターは役員が職務の遂行に当たって負担した費用は、 <u>これの請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また、前払いを要するものについては前もって支払うものとする。</u>
_____ 役員が職務により _____ _____ センターの総会、理事会、 <u>研修会</u> 、その他の会議(以下「会議等」という。)に出席したときは、 <u>別に定める旅費規程により負担した費用を支給することができる。</u>	2 庄原市市内(以下「市内」という。)に居住する役員が職務により <u>市内で開催されるセンターの総会、理事会、_____ その他の会議(以下「会議等」という。)に出席したときは、<u>交通費実費相当額を支給する。</u></u>

交通費実費相当額の算出は、公共交通機関を利用し最も経済的な通常の経路及び方法により計算するものとする。

3 庄原市市外(以下「市外」という。)で開催されるセンターの会議等の出席については、別に定める旅費規程により支給する。

4 第2項の費用については、常勤役員には支給しないものとし、市外の会議等の出席については、別に定める旅費規程により支給するものとする。

2 前項の費用については、常勤役員が市内での会議等に出席したときは、負担した費用は支給しない。

第8条～第10条 略

附 則

(施行期日)

この規程は、総会において決議された日から施行する。

第8条～第10条 略

附 則

この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

附 則(平成27年5月28日第25回定時総会議決)

この規程は平成27年5月29日から施行する。

附 則(令和3年6月24日第31回定時総会議決)

この規程は、議決の日から施行する。

(第3条第3項、第4条第2項～第4項、第5条、第7条第4項の改正)

別表1(第4条関係) 役員等報酬表

役職名	非常勤役員	常勤役員										
理事 (理事長)	略	略										
理事 (副理事長)	月額3万円までの範囲内	月額15万円までの範囲内										
理事 (常務理事)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>会議等出席の時間</th> <th>報酬額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4時間以上</td> <td>7,000円</td> </tr> <tr> <td>3時間以上4時間未満</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>2時間以上3時間未満</td> <td>4,000円</td> </tr> <tr> <td>2時間未満</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table>	会議等出席の時間	報酬額	4時間以上	7,000円	3時間以上4時間未満	5,000円	2時間以上3時間未満	4,000円	2時間未満	3,000円	月額10万円までの範囲内
会議等出席の時間	報酬額											
4時間以上	7,000円											
3時間以上4時間未満	5,000円											
2時間以上3時間未満	4,000円											
2時間未満	3,000円											
監事		月額10万円までの範囲内										

別表1「役員報酬表」

役職名	非常勤役員	常勤役員
理事 (理事長)	略	略
理事 (副理事長)	月額2万円までの範囲内	月額15万円までの範囲内
理事 (常務理事)	日額4,000円	月額10万円までの範囲内
理事	日額4,000円	月額10万円までの範囲内
監事	日額4,000円	月額10万円までの範囲内

議案第4号

公益社団法人庄原市シルバー人材センター理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について

公益社団法人庄原市シルバー人材センター理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用に関する規程の一部を改正するため、理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用に関する規程第9条の規定に基づき総会の決議を求める。

(改正案)

- 1 第2条第1項第1号中「評議員、広報委員会委員、安全委員会委員、理事及び、監事候補者選考委員会委員、職群班正副班長等」を「専門部会の委員、専門委員会の委員、職群班正副班長、地区班正副班長及び幹事等」に改める。
- 2 第3条(報酬等の支給)第2項を削る。
- 3 第5条(報酬等の額の決定)第1項を削り、第2項を第1項に繰上げ、同項中「職群班正副班長以外の」を削り、「委員会出席等必要の都度」を「委員会等出席の都度」に改める。
- 4 第7条(日割計算)及び第8条(端数の処理)を削る。
- 5 第9条(費用)を第7条に繰上げ、第1項削り第2項を第1項とし同項中「庄原市市内(以下「市内」という。)に居住する」及び「市内で開催される」を削り、「センターの」の次に「理事会、委員会、研修会、その他の」を加え、会議の次に「(以下「会議等」という。)」を加え、「交通費実費相当額を支給する」を「別に定める旅費規程により負担した費用を支給することができる」に改め、以下及び3項を削る。
- 6 第10条以下を2条繰り上げる。
- 7 「別表1 委員等報酬表」

委員名	報酬額
評議員	日額 4,000 円
広報委員会委員	日額 3,000 円
安全委員会委員	日額 3,000 円
理事及び監事候補者選考委員会委員	日額 3,000 円
職群班班長	月額 1,300 円
職群班副班長	月額 900 円

を

「別表1(第3条関係) 委員等報酬表」

会議等出席の時間	報酬額
4時間以上	7,000円
3時間以上4時間未満	5,000円
2時間以上3時間未満	4,000円
2時間未満	3,000円

に改める。

附 則

この規程は、総会において決議された日から施行する。

令和4年6月17日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理事長 田 村 富 夫

提案理由

理事長が委嘱した委員等の報酬等について「庄原市の講師謝礼・委員報償費等の基準」を参考に日額を時間による報酬額とし、市内で開催される会議等の出席に係る費用については、交通費実費相当額を旅費規程による支給に改めるため、所要の改正を行うものである。また、職群班長手当及び職群副班長手当について、適正就業ガイドラインに基づく就業等の見直しによりリーダーに対する段取り費として支給することからを削除するものである。

新旧対照表

新	旧
<p>公益社団法人庄原市シルバー人材センター 理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用 に関する規程(案)</p>	<p>公益社団法人庄原市シルバー人材センター 理事長が委嘱した委員等の報酬等及び費用 に関する規程</p>
<p>第1条 略</p>	<p>第1条 略</p>
<p>(定義等)</p>	<p>(定義等)</p>
<p>第2条 この規程において、次の各号に掲 げる用語の意義は、当該各号に定めると ころによる。</p>	<p>第2条 この規程において、次の各号に掲 げる用語の意義は、当該各号に定めると ころによる。</p>
<p>(1) 委員等とは、理事長が委嘱した<u>専門 部会の委員、専門委員会の委員、職群班正 副班長、地区班正副班長及び幹事</u> _____等をいう。</p>	<p>(1) 委員等とは、理事長が委嘱した<u>評議 員、広報委員会委員、安全委員会委員、理 事及び、監事候補者選考委員会委員、職群 班正副班長等</u>をいう。</p>
<p>(2) 略</p>	<p>(2) 略</p>
<p>(3) 略 (報酬等の支給)</p>	<p>(3) 略 (報酬等の支給)</p>
<p>第3条 センターは、委員等の職務執行の 対価として報酬を支給することができる。 _____ _____ _____</p>	<p>第3条 センターは、委員等の職務執行の 対価として報酬を支給することができる。 2 <u>職群班正副班長の報酬は月額とし、職 群班正副班長以外の委員等に対しては委員 会出席など、必要の都度、定額を支払うこ とができる。</u></p>
<p>第4条 略 (報酬等の支給日)</p>	<p>第4条 略 (報酬等の支給日)</p>
<p>第5条 _____ _____ _____ _____</p>	<p>第5条 <u>職群班正副班長の報酬は、月の 1 日から末日までの期間をその月の月額報酬 として、全額を翌月の 25 日(支給日が休日 の場合は、その前日に支払う。)に支給す る。</u></p>
<p>_____委員等の報酬 は、<u>委員会等出席の都度</u> _____支払うもの とする。</p>	<p>2 <u>職群班正副班長以外の委員等の報酬 は、委員会出席等必要の都度、支払うもの とする。</u></p>

(報酬等の支給方法)

第6条 委員等の報酬等及び経費は通貨で直接支払うものとする。

ただし、委員等との同意により本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

2 略

(費用)

第7条

委員等が職務により

センターの理事会、委員会、研修会、

その他の会議(以下「会議等」という。)に

出席したときは、別に定める旅費規程により負担した費用を支給することができる。

(報酬等の支給方法)

第6条 委員等の報酬等及び経費は通貨で直接支払うものとする。

ただし、委員等との同意により本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むこともできる。

2 略

(日割計算)

第7条 新たに職群班正副班長となった者の日が1日以外の場合は、その月の報酬を日割り計算により支給する。

2 職群班正副班長が辞任若しくは解任された場合には、その月のその日までを日割り計算により支給する。

3 職群班正副班長が死亡した場合には、その月の報酬を全額支給する。

(端数の処理)

第8条 この規程により計算した金額に50銭未満の端数を生じたときは、これを切り捨て、50銭以上1円未満の端数を生じたときは、1円に切り上げるものとする。

(費用)

第9条 センターは委員等が職務の遂行に当たって負担した費用については、これの請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また、前払いを要するものについては前もって支払うものとする。

2 庄原市市内(以下「市内」という。)に居住する委員等が職務により市内で開催されるセンターの

会議 _____ に

出席したときは、交通費実費相当額を支給する。

交通費実費相当額の算出は、公共交通機

関を利用し最も経済的な通常の経路及び方法により計算するものとする。

3 庄原市市外で開催されるセンターの会議の出席については、別に定める旅費規程により支給するものとする。

第10条 略

第11条 略

第12条 略

附 則

この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

附 則

この規程の規程は、平成30年4月1日から施行する。

(別表1 職群班班長、職群班副班長月額報酬改正 平成30年3月9日理事会承認)

別表1 委員等報酬表

委員名	報酬額
評議員	日額 4,000 円
広報委員会委員	日額 3,000 円
安全委員会委員	日額 3,000 円
理事及び監事候補者 選考委員会委員	日額 3,000 円
職群班班長	月額 1,300 円
職群班副班長	月額 900 円

第8条 略

第9条 略

第10条 略

附 則

(施行期日)

この規程は、総会において決議された日から施行する。

別表1(第3条関係) 委員等報酬表

委員会等出席の時間	報酬額
4時間以上	7,000 円
3時間以上 4時間未満	5,000 円
2時間以上 3時間未満	4,000 円
2時間未満	3,000 円

議案第 5 号

公益社団法人庄原市シルバー人材センター理事及び監事の選任を求めることについて

公益社団法人庄原市シルバー人材センター定款第 26 条の規定に基づく理事及び監事の任期満了に伴い、定款第 13 条第 1 項第 1 号の規定に基づき総会の決議を求める。

役職名	氏 名	住 所	新任・再任	備 考
理事	ちだきみこ 地田貴美子	庄原市中本町 1-8-20	再任	正会員
理事	たまろ ひでこ 田丸 秀子	庄原市新庄町 414-3	再任	正会員
理事	まきはら よしき 牧原 祥起	庄原市中本町 1-3-26	新任	正会員
理事	かちく さちこ 加筑 祥子	庄原市川手町 625-4	再任	正会員
理事	たむら とみお 田村 富夫	庄原市西城町西城 167	再任	正会員
理事	まつしま たつお 松島 達男	庄原市西城町平子 66	再任	正会員
理事	かわかみ きよみ 川上 清美	庄原市東城町川西 864-1	再任	正会員
理事	かたおか くにひこ 片岡 邦彦	庄原市東城町川東 101-11	再任	正会員
理事	たなべ のぶひこ 田邊 宣彦	庄原市口和町向泉 1001-4	新任	正会員
理事	やなぎはら しげる 柳原 茂	庄原市高野町上里原 10	新任	正会員
理事	なんば まさお 南場 正夫	庄原市比和町古頃 1239	新任	正会員
理事	むねかね すみお 宗兼 角夫	庄原市総領町稲草 521-43	再任	正会員
理事	のぎ かずのぶ 野木 一伸	三次市南畑敷町 23-6	新任	特別会員
理事	てらもと とよき 寺元 豊樹	庄原市比和町古頃 1245	再任	正会員
監事	もりもと じゅんそう 森元 淳三	庄原市本村町 936	再任	正会員
監事	いしだ やすのり 石田 泰則	庄原市掛田町 41	再任	正会員

任期：令和 4 年度定時総会決議後(6 月 17 日)から令和 6 年度定時総会の終結時まで

令和4年6月17日 提出

公益社団法人庄原市シルバー人材センター

理事長 田 村 富 夫

提案理由

公益社団法人庄原市シルバー人材センター専門部会及び専門委員会設置規程第3条第6項第1号の規定に基づき、理事及び監事候補者選考委員会において次期の理事及び監事を選考し推薦されたもの

議案第6号

理事長に対する権限委任について

総会の議決のうち、次に該当する軽微な字句修正等の権限を理事長に委任することについて、総会の承認を求める。

- 1 会員の権利義務に関しない軽微な字句修正並びに違算又は誤字の修正
- 2 行政庁の指示による修正

令和4年6月17日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理事長 田 村 富 夫

提案理由

総会議決の軽微な字句修正等に関し、理事長に対して権限を委任するもの

報告第1号

令和4年度事業計画及び収支予算等について

公益社団法人庄原市シルバー人材センター定款42条第1項の規定に基づき、令和4年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて総会に報告する。

令和4年6月17日

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理事長 田村 富夫

令和4年度事業計画

I 基本方針

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は3年目となりましたが、終息の目途はいまだに見えてこず、長期にわたる3つの密の回避等の感染防止対策は、経済活動や外出、地域のコミュニティなど生活様式に極めて深刻な影響と混乱、変化をもたらしています。

また、新型コロナの変異株が次々に発生し感染者数も変異株発生の都度大きく増加し、特にオミクロン株により庄原市の新型コロナウイルス累計感染者は370人(令和4年2月27日)にまで拡大しました。

さらに、ポストコロナを見据えた経済活動の再開に伴う資源や労働力の不足に起因するインフレに加え、ロシアによるウクライナ侵攻と世界各国が連携したロシアに対する経済制裁措置により、私たちの生活に必要なガソリンや食料品等の価格がさらに高騰するなどの影響も出ています。

新型コロナ感染症は、これまでの社会の価値観や、人々の行動様式を大きく変容させており、「新たな日常」の下で、総会のほか、新年互例会、研修旅行などの同好会活動、「庄原シルバーの日」などの啓発活動など、昨年度に引き続き感染拡大防止のため会議や事業の多くを中止あるいは縮小せざるを得ない1年となりました。

庄原市の人口は令和4年1月末で33,290人、高齢化率43.9%で昨年1月末対比では人口は855人、2.5%の減、高齢化率は0.6%の増となり、市内旧市町のうち庄原地域以外はほぼ2人に1人が65歳以上の高齢者の地域となっており、シルバー人材センターの役割は一層重要になっています。

コロナ禍の収束も当分の間は厳しいものと想定されていることから、引き続き感染拡大防止対策に努めつつ、当センターに寄せられる期待に最大限応えるため、庄原市シルバー人材センター第3期中期計画に基づき、会員拡大、就業の開拓、安全就業、適正就業等の目標達成に向け会員、役員、職員が一体となり着実に取り組みを進めます。

なお、第3期中期計画は令和4年度が最終年度となることから、これまでの実績や取り巻く情勢を踏まえ、第4期中期計画(令和5年度～令和9年度)の策定に着手します。

令和4年度の事業計画の目標設定は、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が定める第2次会員拡大100万人達成計画の取組において、新型コロナウイルスの影響により令和4年度当初における会員数と目標の差は20万人以上となり、目標数の進捗管理(PDCA管理)を行うことが困難な状況であることから、当面、コロナ前の水準(令和元年度の会員数71.5万人)に回復させることを目標とされました。

これに従い、当センターにおいても令和4年度の第2次会員拡大100万人達成計画における目標数489人をコロナ前の水準(令和元年度)430人に改め、令和4年度末の請負事業受注金額目標及び派遣事業受注金額目標についても、それぞれ令和元年度の受注金額目標としています。

II 事業計画

1 雇用によらない就業機会の提供

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高齢者にふさわしい地域に密着した仕事を家庭、民間事業所、官公庁等から有償で引き受け、会員の能力、希望等に応じて請負又は委任という形態により提供します。

- (1) 適正就業ガイドラインに沿い業務の見積と契約締結、完了確認を徹底することで、トラブルの防止と発注者とセンター、就業者の信頼関係の構築を進めます。また、迅速、丁寧、高品質の業務を行うことで顧客の満足度向上に取り組めます。
- (2) 会員の発案、提案によるしめ縄、門松、熊手、年賀状印刷、椎茸ホダ木植菌作業など冬季間の就業の場の確保に加え、新たな取組みについても検討を行います。

- (3) 業務の受注拡大に向けホームページを充実するとともに、受注と会員の就業ニーズを更新しデータベース化することでマッチングの効率化と早期就業につなげます。
- (4) 老朽化した車両や作業機械の更新を行うとともに、会員のニーズや格納庫の確保等の条件を満たす支所について作業機械の配置を進めます。
- (5) 令和4年度末の請負事業受注金額目標：164,783 千円
(令和2年度の実績：165,430 千円)

2 雇用による就業機会の提供

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、以下の事業により雇用による臨時的かつ短期的な就業機会の提供を行います。

(1) 派遣労働事業

労働者派遣事業を実施する広島県シルバー人材センター連合会の庄原市事務所として、会員に雇用による就業の機会を提供し、多様な働き方を推進します。

- ① 役員、会員、事務局が、それぞれの立場とそれぞれが可能な範囲で市内事業所訪問など、労働者派遣事業の広報啓発を行います。また、市内事業所への DM の送付やホームページを充実し受注を促進します。
- ② 派遣就業会員はキャリアアップ研修会等へ積極的に参加し、就業に必要な知識の習得を図ります。
- ③ 介護予防・日常生活支援総合事業への派遣事業での参入に取り組みます。
- ④ 就業率の向上を図るため屋内作業等軽作業の開拓に取り組みます。
- ⑤ 令和4年度末の派遣事業受注金額目標：21,840 千円[受託収益 2,017 千円]
(令和2年度の実績：20,245 千円[受託収益 2,294 千円])

(2) 職業紹介事業

雇用による就業を希望する高齢者に、就業機会を確保する職業紹介事業を有料で実施するとともに、当該事業推進のため職員の資質向上を図ります。

3 就業に必要な知識・技能を付与するための講習等

就業上必要な知識・技能を身に付けることで就業の拡大に結び付けるとともに、スキルアップすることでより広い就業分野での仕事の確保と多様な仕事の提供につながるよう取り組みます。

- (1) 広島県シルバー人材センター連合会が実施する研修会等を積極的に活用し、会員のスキル向上を図ります。
- (2) 当センター内部での研修会等を実施することで、知識・技能のレベルアップを図ります。

- (3) 毎年度実施していましたが安全講習と安全就業講習は、新型コロナ感染防止のため昨年度は実施できませんでしたが、開催に当たっては会員の参加率を高めることで事故の防止を図ります。

4 事業推進のための諸活動及び社会参加活動等

(1) 普及啓発

- ① 本所、支所での新規入会説明会と就業相談会の定期(毎月 20 日)開催の継続に加え、中途入会者の会費等の減額について検討します。
- ② 会報「庄原シルバー」の内容の充実を図り、年 2 回発行及び市内全戸回覧と公共施設への配布を継続します。
- ③ 会員募集の新聞折込みやホームページの充実のほか、オンライン説明会や市広報等有料広告について検討をします。

(2) 安全・適正就業の推進

- ①安全就業講習会での安全就業基準の周知徹底と確実な励行を進めます。
- ②安全チェック表を用いた就業前ミーティングによる危険予知、安全確認の徹底に取り組みます。
- ③ 安全装備の適正な着用や使用、会員間の声掛け、正確な合図と連携を進めます。
- ④ 就業前、就業中、就業後の体調管理や適切な作業時間の設定、判断に努めます。
- ⑤ 事故発生の原因分析と原因分析に基づく再発防止策の策定と徹底に取り組みます。
- ⑥ 安全運転講習会等への参加と安全運転の徹底を図ります。
- ⑦ 健診受診による健康状態の把握、自己の健康管理に努めます。
- ⑧「安全だより」の定期的発行による啓発、安全パトロールの効果的な実施と「安全の日」について検討します。
- ⑨適正就業ガイドラインの遵守を徹底するため、職域班の組織率向上と役割の周知を図ります。
- ⑩ 道路交通法施行規則改正に伴いアルコール検知器を常設し、公用車やセンター車両を使用する場合にチェックを行います。
- ⑪ 派遣事業で自動車の運転業務に携わる会員に対しては、高齢者ドライバーによる痛ましい事故が後を絶たないことから、安全確保のため 1 年に 1 回、講習会への参加を義務付けます。
- ⑫令和 4 年度末の傷害事故目標：0 件(令和 2 年度の傷害事故発生件数：9 件)
令和 4 年度末の物損事故目標：0 件(令和 2 年度の物損事故発生件数：4 件)

(3) 就業の開拓・拡大

- ① 会員、役員及び事務局がそれぞれの立場や活動範囲で新規業務の開拓に努めます。
また、就業拡大のため作業の機械化と就業率の向上をめざします。
 - ② 介護保険制度改正に伴う家事援助等の発注に対応できるよう会員の増員を進め、技能向上のため講習等の受講を推進します。
 - ③ 会員の意識調査を基に、受注した仕事の早期就業を図ります。
 - ④ 高度な技術に対応できる体制づくりのため、研修・研究活動を支援します。
- 令和4年度の会員就業率目標：85%(令和2年度の会員実績：76.5%)

(4) 相談、情報提供

- ① 入会を希望する高齢者に対して、毎月20日(休日の場合は翌開所日)に入会説明会を実施します。また、定期の日程が難しい入会希望者には随時説明を実施します。
- ② 日々業務として会員からの就業相談や情報提供を行っていますが、毎月20日(休日の場合は翌開所日)午後を、会員就業相談日として就業相談と情報提供を行います。
- ③ 会員に情報提供が必要な場合、SMSの活用や情報を掲載したチラシの郵送配布などにより、確実に情報が届くように努めます。
- ④ 令和4年度末の会員目標：430人(令和2年度の実績：425人)

(5) 社会参加活動の推進

- ① 全国統一社会奉仕活動における公共施設等の環境整備を継続して実施します。
- ② 地域社会への貢献とシルバー活動の普及・啓発のため、地区班でのボランティア活動を実施するとともに活動を支援します。

5 法人活動と事務局機能の強化

(1) 専門部会活動の充実

- ① 専門部会・委員会の活動役割を再確認し、専門部会活動の充実を図ります。
- ② 女性の活躍促進、女性会員拡大のため、女性部会の設置について検討します。
- ③ 個人情報やコンプライアンス等について役職員の研修を検討します。

(2) 財政の安定化

- ① 会員、役員及び事務局は、常に業務執行の効率化と運営コストの削減に努めます。
特に、国や市の補助金は、それぞれ厳しい財政状況から算定方式の見直しや補助額の定率削減など今後とも厳しい状況は継続することが予測されることから、受託収益や独自事業など収入の確保と人件費や管理費などの経費削減に取り組みます。
- ② 受託料金の未収金根絶を図るため、明確な見積と受託契約の締結を実行するとともに滞納者へは早目に催促し、早期入金となるよう努めます。
- ③ 公用車やセンター備品などの更新のため計画的に資金の確保を進めます。

④ 公益法人会計の財務分析指標に基づき分析、評価を行い予算編成や予算執行、事業実施の適正化に取り組みます。

⑤ 令和5年10月からインボイス制度が始まりますが、センター運営や会員への配分金に影響しないよう尽力するとともに、全国シルバー事業協会を中心に対処策の検討及び国の関係省庁や自民党シルバー議員連盟に対して制度緩和の要望に取り組みます。

また、特定資産を活用した発注者負担の軽減等についても検討準備します。

(3) 事務局体制の充実強化

① 本センターの活動区域は広大であることから、シルバー業務を円滑に推進するための拠点として、本支所体制(本所、3支所)を継続します。なお、総領連絡所については、本所の管轄として業務を行います。

② コンプライアンスの遵守に加え財務規程や事務規程等の見直しを行い、更なる適正事務の執行に努めます。

③ 事務処理マニュアルを作成し職員の業務を可視化します。また、マニュアルを活用し業務のローテーション等により牽制体制、チェック機能の徹底を図り業務の適正執行と持続可能な業務体制を構築します。

④ 業務システムを令和4年度に刷新するとともに、これまで未配置の西城支所にも導入することで、本所支所間の業務連携の強化と効率化を図ります。

⑤ 職員は、シルバー業務全般の理解を深めるとともに、関係知識の習得のため各種研修会等に参加し資質の向上を図ります。

収 支 予 算 書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：千円)

行 番号	科目	予算額	前年度予算額	増減
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	受託事業収益	164,783	167,867	△ 3,084
5	受取配分金	134,240	136,450	△ 2,210
6	受取材料費等	17,119	17,772	△ 653
7	受取事務費	13,424	13,645	△ 221
8	労働者派遣事業等受託収益	2,017	2,270	△ 253
9	労働者派遣事業等受託収益	2,017	2,270	△ 253
10	庄原市受託事業収益	0	500	△ 500
11	庄原市受託事業収益	0	500	△ 500
12	受取会費	432	500	△ 68
13	正会員受取会費	386	450	△ 64
14	特別会員受取会費	46	50	△ 4
15	受取補助金等	40,115	40,115	0
16	受取連合交付金	18,839	18,839	0
17	受取市補助金	21,276	21,276	0
18	受取負担金	589	687	△ 98
19	受取負担金	589	687	△ 98
20	受取寄付金	1	1	0
21	受取寄付金	1	1	0
22	特定資産運用益	1	1	0
23	特定資産受取利息	1	1	0
24	雑収益	178	62	116
25	受取利息	1	1	0
26	受取配当金	1	1	0
27	受取保険金	70	0	70
28	雑収益	106	60	46
29	経常収益計	208,116	212,003	△ 3,887
30	(2) 経常費用			
31	事業費	204,621	208,524	△ 3,903
32	支払配分金	134,240	136,450	△ 2,210
33	支払材料費等	14,700	16,600	△ 1,900
34	役員報酬	576	576	0
35	給料手当	28,834	29,543	△ 709
36	臨時雇賃金	186	466	△ 280
37	法定福利費	4,923	4,769	154
38	賞与引当金繰入額	2,209	2,278	△ 69
39	退職給付費用	1,421	1,376	45
40	福利厚生費	177	177	0
41	会議費	26	26	0
42	旅費交通費	179	263	△ 84
43	通信運搬費	1,203	1,414	△ 211
44	減価償却費	3,046	2,541	505
45	什器備品費	200	300	△ 100
46	消耗品費	569	601	△ 32
47	修繕費	950	1,070	△ 120
48	印刷製本費	925	1,011	△ 86
49	光熱水料費	937	925	12
50	賃借料	1,718	1,885	△ 167
51	保険料	1,478	1,444	34
52	諸謝金	174	463	△ 289
53	租税公課	1,373	1,151	222
54	委託費	3,937	2,705	1,232
55	支払手数料	75	79	△ 4

収 支 予 算 書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：千円)

行 番号	科目	予算額	前年度予算額	増減
56	貸倒損失	13	13	0
57	支払利息	1	15	△ 14
58	損害賠償金	87	0	87
59	雑費	464	383	81
60	管理費	3,495	3,479	16
61	役員報酬	760	712	48
62	給料手当	870	855	15
63	法定福利費	157	157	0
64	賞与引当金繰入額	73	74	△ 1
65	退職給付費用	53	52	1
66	福利厚生費	5	5	0
67	会議費	88	91	△ 3
68	旅費交通費	256	299	△ 43
69	通信運搬費	162	205	△ 43
70	減価償却費	36	31	5
71	消耗品費	50	50	0
72	印刷製本費	186	180	6
73	光熱水料費	79	81	△ 2
74	賃借料	15	15	0
75	諸謝金	72	132	△ 60
76	租税公課	36	36	0
77	支払負担金	270	270	0
78	委託費	245	61	184
79	支払手数料	5	5	0
80	貸倒損失	13	13	0
81	雑費	64	155	△ 91
82	経常費用計	208,116	212,003	△ 3,887
83	評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
84	当期経常増減額	0	0	0
85	2. 経常外増減の部			
86	(1) 経常外収益			
87	経常外収益計	0	0	0
88	(2) 経常外費用			
89	経常外費用計	0	0	0
90	当期経常外増減額	0	0	0
91	当期一般正味財産増減額	0	0	0
92	一般正味財産期首残高	28,309	25,382	2,927
93	一般正味財産期末残高	28,309	25,382	2,927
94	II 指定正味財産増減の部			
95	当期指定正味財産増減額	0	0	0
96	指定正味財産期首残高	0	0	0
97	指定正味財産期末残高	0	0	0
98	III 正味財産期末残高	28,309	25,382	2,927

収 支 予 算 書 (注記)

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：千円)

行 番号	科目	予算額	前年度予算額	増減
1	【投資活動収支の部】			
2	<投資活動収入>			
3	特定資産取崩収入	13,079	7,000	6,079
4	財政運営積立資産取崩収入	7,000	7,000	0
5	車両運搬具購入積立資産取崩収入	1,531	0	1,531
6	〇A機器更新積立資産取崩収入	4,133	0	4,133
7	什器備品購入積立資産取崩収入	415	0	415
8	投資活動収入計	13,079	7,000	6,079
9	<投資活動支出>			
10	固定資産取得支出	6,079	284	5,795
11	車両運搬具購入支出	1,531	0	1,531
12	什器備品購入支出	415	284	131
13	〇A機器購入支出	4,133	0	4,133
14	特定資産取得支出	10,371	9,066	1,305
15	財政運営積立資産取得支出	7,000	7,000	0
16	インボイス対応準備資金取得支出	1,620	0	1,620
17	車両運搬具購入積立資産取得支出	509	0	509
18	〇A機器更新積立資産取得支出	827	2,066	△ 1,239
19	什器備品購入積立資産取得支出	415	0	415
20	敷金・保証金等支出	10	0	10
21	預託金支出	10	0	10
22	投資活動支出計	16,460	9,350	7,110
23	投資活動収支差額	△ 3,381	△ 2,350	△ 1,031
24	【財務活動収支の部】			
25	<財務活動収入>			
26	財務活動収入計	0	0	0
27	<財務活動支出>			
28	リース資産支出	68	794	△ 726
29	リース資産債務返済支出	68	794	△ 726
30	財務活動支出計	68	794	△ 726
31	財務活動収支差額	△ 68	△ 794	726
32	当期収支差額	△ 3,449	△ 3,144	△ 305

令和4年度 資金調達及び設備投資の見込み

(1) 資金調達の見込み

借り入れ予定の有無		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	
事業 番号	借入れ先	金額(限度額)	使 途
-	-	-	-

(2) 設備投資の見込み

当期中の重要な設備投資(除却・売却を含む)予定の有無

設備投資予定の有無		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
事業 番号	計画内容	支出又は収入予定額	資金調達方法又は取得資金の使途
公1 管	軽バン1台取得	1,531,000	特定資産取崩し
公1	OA機器一式	4,133,000	特定資産取崩し
公1	ロータリーモア1台	415,000	特定資産取崩し

庄原市シルバー人材センター

会員スローガン

◎ 明るく 楽しく 元気よく

今日も一日社会貢献

小池 毅司 作 (本村町)

安全就業スローガン

◎ いつまでも 若いと思うな 事故のもと

松崎 孝 作 (西城町)

◎ 気を抜くな これくらいならと

思う心がミスのもと

宮脇 みつ江 作 (春田町)

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター	
E-mail : sjc@syobara.jp	
https://webc.sjc.ne.jp/syobara/	
○本所	〒727-0021
庄原市田園文化センター 道路向かい南側	庄原市三日市町 20 番地 13 TEL:0824-72-1135 FAX:0824-72-8733
○西城支所	〒729-5742
西城町保健福祉総合センター しあわせ館内	庄原市西城町中野 1339 TEL:0824-82-3005 FAX:0824-82-2223
○東城支所	〒729-5121
庄原市役所東城支所内	庄原市東城町川東 1175 TEL:08477-2-4948 FAX:08477-3-0051
○北部支所	〒727-0301
比和ふれあいセンター内	庄原市比和町比和 792 TEL:0824-85-2359 FAX:兼用

シルバー人材センター



庄原シルバー **3** つのよろこび

- 健康である よろこび
- 就業できる よろこび
- 感謝される よろこび